

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりに関する地域懇談会 開催報告

1. 開催概要

1) 開催目的

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりの方向性（たたき台）等を説明し、地域の皆様を中心にまちづくりに関するご意見を伺う機会として開催した。

2) 開催日時

平成 31 年 3 月 9 日（土）午前 10 時～11 時 30 分

3) 会場

恋ヶ窪公民館 2 階集会室

4) 対象

地域の皆さまを中心に

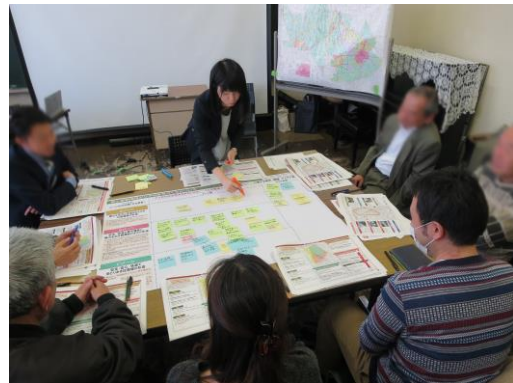
5) 周知方法

地域の方々へ地域懇談会開催案内のポスティング、3月1日号市報、市ホームページ、まちづくり計画課 Twitter

6) 参加者数

25 名

7) 開催風景



2. 意見のまとめ

※各ゾーンの範囲等については懇談会配布資料「恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりについて」第3頁参照

1) Aゾーンについて

グループ1 (8名)	グループ2 (7名)	グループ3 (10名)
土地利用		
・国3・2・8号線の整備により地域が分断されてしまう	・国3・2・8号線の整備により地域が分断されるのが心配 ・国3・2・8号線ができることで来訪者の増大に期待とあるが、流出の方が増えるのではないかと	・家族連れで来られる商業施設が国3・2・8号線沿いにあるとよい ・第一種住居地域への用途地域変更したことによる影響が気になる ・現況は、来訪者が多く来るような環境ではない ・国3・2・8号線と市役所通りが回遊できる環境があるとよい ・国3・2・8号線の立地を活かし、こくベジを活用した農業公園、道の駅があるとよい
道路・交通 (国3・2・8号線)		
・気軽に、安全に横断できる仕組みを整備してほしい ・整備により緑が失われてしまう ・2車線に計画変更し、余った車線をグリーンベルトにする	・国3・2・8号線を跨いで東西方向に緊急車両の行き来ができるか不安 ・安全に横断できる場所を作してほしい ・開通したら、ぶんバスのルートを見直してほしい	・国3・2・8号線の西側の通学路にガードレールが必要。抜け道になる可能性がある ・横断歩道が多くあるとよい ・横断歩道橋があると行き来がスムーズになる ・国立大学通りのような街道がよい
緑・景観		
—	・緑豊かなまちづくりの方向性はよい	—
安全・安心		
—	・戸倉、東戸倉の自治会、防災会では、町丁目単位で防災計画を作っているため、国3・2・8号線ができることで分断される地域ができる。防災計画の見直しが必要	—

2) Bゾーンについて

グループ1 (8名)	グループ2 (7名)	グループ3 (10名)
土地利用 (商業)		
・特徴的でおしゃれな店舗が増えている ・増えつつあるおしゃれな店舗を活かしたまちづくりを進める ・おしゃれな店舗の立地を促進する ・買い物を楽しめる場所をつくる ・商店街の活性化をはかるべき ・駅の近くには市役所や郵便局があるのに、駅前はずびれている	・中学校があるため、にぎわいにつながる施設などが周辺にできにくいのではないかと ・遊歩道のように買い物が楽しめる空間があるとよいが、現状はそうっていない。単に商店街の活性化を考えるのではなく、商店街にコンセプトを持たせることで特徴が生まれる ・最寄り恋ヶ窪駅だが、自転車で西国分寺まで行って通勤している。乗り換えの手間があっても寄りたくなる魅力が恋ヶ窪駅周辺や市役所通りにあるとよい ・ちょっと立ち寄れる魅力的な店舗があるとよい。西国分寺や国立のようなオシャレなカフェなど	・駅東側には店舗が少なく、建替えではマンションになっている。どのように商業施設を誘導できるか課題に感じている ・市役所通りの商業店舗の充実が難しいのではないかと。市役所が移転するのならおさら ・生鮮食料品の店舗があると、暮らしやすい地域になっていく ・個人商店が出店しやすいまちづくりをするべき ・市役所が移転する場合、どのように跡地活用をするのが重要。商業施設、バスターミナルなど ・市役所敷地を国3・2・8号線西側と駅との通り道にして、店舗を誘致してはどうか

土地利用（交流）		
・交流サロンのような場所がほしい ・雨天でも子どもが遊べる場所があるとよい ・コミュニケーションを図ることができる広場がほしい ・健康的に過ごせる空間（運動，食事，生きがい等） ・文化的な楽しみを創出してほしい ・町内会が劣化し，近所づきあいが希薄になっている	—	—
道路・交通		
・道路整備が遅れている（幅 4m が確保されていない） ・市役所通りが狭い，歩道が狭い ・恋ヶ窪駅横の踏切部分の歩道は狭く，危険である ・恋ヶ窪駅付近の電線類を地中化して電柱をなくし，歩きやすくする ・車と自転車の境を明確にしてほしい ・散歩をする高齢者のことを考えた歩道にしてほしい	・電柱が張り出していて歩行者が危険。電柱の地中化を検討してほしい ・街路灯のデザインを工夫することで通りに統一感がでるのではないか ・子どもに優しい通りにしてほしい	・駅西側の送迎者で，歩行者が危険な時がある ・自転車で通行するにも危険な状況がある ・小中学生の通学時の歩道・踏切の通行が危険 ・駅周辺に横断歩道を増やしてほしい ・戸倉通り，市役所通りの道幅を広くしてほしい
恋ヶ窪駅前周辺の基盤整備		
・恋ヶ窪駅に東口がないのは不便であるとともに，踏切を渡らなくてはならないことで，危険が発生する ・恋ヶ窪駅の東口がほしい ・駅東口の整備と合わせてロータリーも必要である ・橋上駅とすれば，駅東側の住民の利便性が高まる	・まちづくりには，まず駅をしっかりと整備するべき ・東口改札の設置は長年要望している ・鉄道会社と連携して，駅を整備してほしい ・駅前広場やロータリーについても方向性に明記してほしい	・無人でもよいので，駅の東側改札を設置してほしい。ベビーカーでエレベーターを上り下りするのは時間がかかる ・駅東側に障害者施設ができ，車いすの方が駅を利用している。東側改札の整備はバリアフリーにもつながる ・駅前のロータリーを整備してほしい

3) Cゾーンについて

グループ1（8名）	グループ2（7名）	グループ3（10名）
道路・交通		
—	・農地の区画割りを住宅地にしたため，数百 m にわたって横道がないところがある。災害時の逃げ道の確保が必要 ・道路が狭く，袋小路が多くて不安 ・土地区画整理事業などを行うには費用対効果が低いのではないか。現実的な手法としては地道に狭い道路を広げていただきたい	・道路が狭く，ガタガタになっている ・短期的には現道の道路状態の改善，長期的には拡幅が必要
緑・景観		
・緑豊かな環境を残し，増やしていくことを望む	—	・窪東公園は武蔵国分寺公園のようにイベントをやると子育て世代が集まりやすい ・農地が守られるとよい
安全・安心		
・災害時の備えが不安である ・災害時，水道が使用不可になっても困らないよう，窪東公園に井戸を作してほしい	・木密の解消が必要 ・新しい住宅にはブロック塀を作らないよう指導するなど，ブロック塀の解消を進める	—

	・課題を一気に解決できる手法の検討も必要ではないか ・災害時に狭い道路でも対応できるように、消防機器の開発、導入を進めてほしい	
--	--	--

4) エリア全体について

グループ1 (8名)	グループ2 (7名)	グループ3 (10名)
土地利用		
・トイレや休憩所等の公共施設が貧弱である ・地域の歴史等を紹介する案内板が少ない ・高齢者や体の不自由な方は、散歩をする際に安心して立ち寄れるトイレや休憩所があるとよい	—	・低層の建物によるまちづくりがよい
道路・交通		
・道路に安全性を向上させる標識が少ない ・府中街道交差点地下に武蔵野線の駅を整備してほしい ・ぶんバスを増発するか、ルートを再考してほしい ・東戸倉から恋ヶ窪駅へ行く際に歩道橋があるが、歩道橋は上下移動があるので高齢者には渡りづらく、平らな道を考えてほしい ・日常生活の基本として生活道路の整備を優先してほしい	—	・バスの南北路線があると南北の人を呼び込めるのではないかと
緑・景観		
・恋ヶ窪駅周辺エリアは、緑も残り、非常によい環境である ・恋ヶ窪樹林地を活かしたまちづくり ・樹林地（緑地）があることで、都市化された中にもゆとりを感じることができる	・駅東側は窪東公園があるが、駅西側には大きな公園がない。子どもが遊べる公園があるとよい。噴水など、水遊びができるとなおよい	・公園・憩いの場の計画的な整備をしてほしい
安全・安心		
—	—	・地理的に国分寺市の中心で、国分寺や西国分寺に比べて治安がよい
まちづくり全般について		
・市役所の移転等により、課題やアイデア・提案は変わる可能性がある ・駅から徒歩 10～15 分位の距離に住んでいる人の利便性も考えて、駅周辺のまちづくりを考える必要がある	・恋ヶ窪駅周辺エリアは、市役所や郵便局本局があるからこそ来訪者があり、拠点に位置付けられていると思う。市役所の建て替えを差し置いてまちづくりの検討は進められない ・市役所の建て替えと一体的にまちづくりを考えてほしい	・駅利用者が増えている状況では、来訪者よりも住民が暮らしやすいまちづくりにした方がよいのではないかと
その他		
・地域の社会福祉法人に何らかのイベントに参加してもらい、地域の活性化につなげていきたい	—	・人が集まる場所（店）がない ・図書館に子どもの小上がりスペースを作してほしい。おはなし室を開放してほしい

3. 当日アンケート結果

1) 回答者数

19 名（参加者 25 名中）

2) 回答結果

(1)お住まいについてお答えください。

町名	丁目	人数
戸倉	1 丁目	1 名
	4 丁目	1 名
東戸倉	2 丁目	9 名
	不明	1 名
東恋ヶ窪	4 丁目	2 名
	6 丁目	1 名
西恋ヶ窪	1 丁目	2 名
	4 丁目	2 名

(2)今回の地域懇談会を知ったきっかけをお答えください。（複数回答可）

項目	人数
1)市から送付された開催案内	11 名
2)市報	7 名
3)市ホームページ	0 名
4)Twitter	0 名
5)知り合いから	3 名
6)その他	0 名

(3)今回の地域懇談会に参加された理由をお答えください。（複数回答可）

項目	人数
1)エリアのまちづくりに関心がある	15 名
2)国分寺市のまちづくりに関心がある	6 名
3)資料について説明を聞きたかった	2 名
4)まちづくりについての意見がある	4 名
5)エリア内に住んでいる，または営業しているため	7 名
6)エリア内に土地・建物の権利があるため	3 名
7)その他	2 名
（その他の内容）・市役所の建設動向 ・東口を作っていたきたい	

(4)今回の懇談会で、まちづくりについての意見は出せましたか。

項目	人数
1)はい	19 名
2)いいえ	0 名

(5)今後の地域懇談会の開催についてご意見がございましたら、ご自由にお書きください。

<まちづくりの方向性について>

- ・新興住宅地が増え、若い夫婦や子どもがたくさん住んでいる。オシャレ、便利、安全・安心、落ち着きがテーマ。カフェ、オシャレな公園、小さくても井の頭公園のような噴水など（水があると子どもが喜ぶ）、ベンチ（国立の大学通りのような）、国分寺駅や立川駅といった中央線特快停車駅への直行バス、商店（100 均、雑貨、本屋、花屋、ケーキ屋、和菓子屋、レストランなど）があるとよい。
- ・街の雰囲気として近代的なデザインと緑があると若者が増加し、街が活気づく、反映する。自由が丘、国立などの街並みが現実的に参考になると考える。
- ・まちづくりセンターを表通りに面した場所に設置して気楽に立ち寄れる場所にしてほしい。以前の場所に戻す。休憩場所としても開放。
- ・生活道路がどこも狭い。直せませんか。東戸倉だと東西の生活道路が増えるとベターです。

<恋ヶ窪駅について>

- ・恋ヶ窪駅東口はぜひ必要です。
- ・利便性の中心となる恋ヶ窪駅の周辺を特に綺麗にしてほしい。

<まちづくりの進め方・懇談会について>

- ・子育て中の若い人や市内で人気店のオーナーなどの意見を聞くような場があるとよいと思います。
- ・九小、一中など、児童・生徒、若者の声を聞く機会を設けていただきたい。A ゾーンなので、国 3・2・8 号線沿道まちづくりではどのような考え方が示されているのか、資料として提出された方がよいのではないのでしょうか。
- ・大変よい企画でした。ことに地域をしぼったところが良かった。
- ・参加者が多く、声が混ざって聞き取れなかった。
- ・今後もチラシがほしい。

<市役所庁舎について>

- ・市庁舎の建替えが拠点化の大前提。自治会の意見も聞いてほしい。
- ・この地域は市役所の建替えにより大きく変わる。これが決定されなければ、検討は難しい。
- ・一番の課題は、現在での市役所の建替え。市役所建替えと一体となった駅周辺のまちづくりを。